

CRONUS

D I G I T A L I N T E R C O M M A T R I X



Cronus™ Digital Intercom Matrix

RTS™CRONUS™デジタルマトリクスメインフレームは

8ポートをベースに最大32ポート構成の2RUラックユニットです。

最新のDSPアーキテクチャーに基づいて

デザインされたCRONUSは最大4ユニットまでリンク接続でき、

単体128ポートの大型マトリクスシステムとして運用することができます。

リンク接続には標準的な同軸ケーブルを使用し、

1台目と4台目のCRONUS間は

最大300フィート(約90メートル)まで離して設置することができます。

さらにファイバーオプションカードを使用すれば

この距離は15キロまで延長されますが、

距離が延びたとしても単体マトリクスとして

完璧に機能することは言うまでもありません。

主要機能

USB接続：

PCIによるシステムセットアップ時に便利なUSB端子を
フロントパネル及びリアパネルに装備しています。

最新のDSP：

オーディオ信号接続とVOXを32ポート全て(インプット)において
サポートするデジタル信号プロセッシング

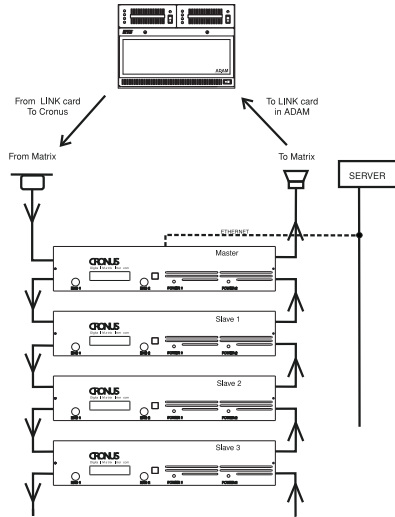
モジュラーアーキテクチャー：

モジュラーアーキテクチャーはポート拡張を8から32ポートまで可能にし、
アプリケーションに合わせた使いやすい拡張機能を提供します。
また、それぞれ8チャンネルまたは8ポートをサポートするVOIP、
AES-3またはアナログインターカムカード各種からご選択いただけます。

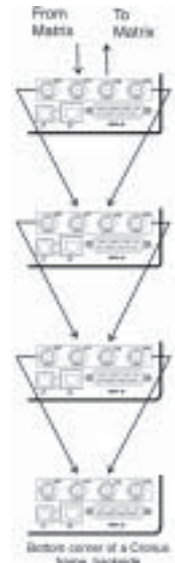
二重化パワーサプライ：

余裕を持って電源供給できる内部パワーサプライを二系統装備しております。
別個のAC供給を持つ2つのパワーサプライにより
安全を十二分に確保できることとなります。

CRONUSシステム接続とケーブル接続



CRONUSインターカムシステムは同軸ケーブルを介して接続し（右の接続図を参照して下さい）1_マスター、3_スレーブの4フレーム構成（左図参照）にすることができます。各フレームは32ポートまでサポートし、最大128ポートの大型マトリックスを構築することができます。CRONUS Busエキスパンダー（CBX）をADAMに接続することにより他のCRONUSシステムにリンクでき、有効なポートを増やし相互通話数を増やすことができます。



フロント及びリアパネル

1-ENC1:メニューアイテム選択、メニュー内検索、メニュー終了を行います。

2-ENC-2:メニューアイテム選択、メニュー内検索、メニュー終了させます。

注:クロスポイントステータスメニュー選択時、左右のノブは異なる役割を果たします。右ノブはアウトポート調整、左ノブはインポート調整を行います。

3-ディスプレイパネル:LCDディスプレイがメニューオプションを表示します。

4-USB端子:CRONUSにはフロントパネルとリアパネルにUSB端子があります。PCの接続にもUSBポートは使用できます。一方が使用中やシステムの設置場所によって選択することができます。

5-Power 1 & Power 2:パワーソースインジケータは電源がオンになっている時に緑に点灯します。

CRONUSの電源は二重化されています。パワーサプライ1がダウンした場合パワーサプライ2がその機能を果たします。

6-キーパネルポート:一台のCRONUSはRJ-12またはEXP32-DB9ブレイクアウトパネルを使用することで32個のキーパネルポートを持ちます。4台をリンクすれば128ポートになります。放送機器としての接続上の安全性確保のためにもEXP32-DB9の採用をお勧めいたします。

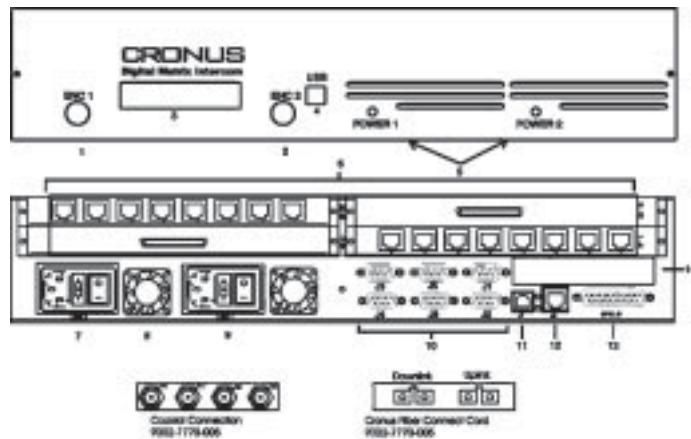
7&9-LINE1とLINE2:CRONUSは2つのAC電源入力を装備しています。メインAC電源（LINE1）と予備のAC電源（LINE2）です。両方のパワーサプライは同時に作動しており、メインパワーサプライがダウンしても予備のパワーサプライが電源供給を始めます。

8-ファン:2つのパワーサプライを冷却するために2つのファンを装備しています。

10,11,12-DB9シリアルコネクタ、USBコネクタ、RJ-45コネクタ:CRONUSからPCIに接続する方法は三通りあり、DB9シリアル端子（10）、USB端子（11）、RJ-45端子（12）、DB-9シリアル端子は各種のRTS周辺機器にも接続できるように6個装備しています。

13-DB-25端子:汎用入出力接続端子

14-同軸またはファイバー接続端子:CRONUSの4フレームリンクまたはADAMとのリンクのための4個の同軸接続及び2個のファイバー接続用端子。



EVI AUDIO

株式会社 イー ビー アイ オーディオ ジャパン

150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目6-7 ボッシュ渋谷ビル4F Phone:03-5485-4427 Fax:03-5485-4428

品川ISC/Phone:03-5485-4434 Fax:03-3450-9791 名古屋/Phone:052-331-9691 Fax:052-331-9592 大阪/Phone:06-6464-3109 Fax:06-6464-3099

札幌/Phone:011-823-5851 Fax:011-823-5549 福岡/Phone:092-843-1141 Fax:092-843-1159

仕様及び外観は予告なく変更する場合があります。

<http://www.eviaudio.co.jp>

Bosch Communications Systems

Telex Communications, Inc.
12000 Portland Avenue South
Burnsville, MN 55337
www.rtssystem.com

innovating the future of communications™

RTS™

024702T235